

# ガザ地区北部ジャバリヤ市ビルナー ज्याにおける貧血児への地域密着型アプローチの成果



金子由佳 (日本国際ボランティアセンター パレスチナ事業担当 現地代表) / アマル・アルマスリ (「アルド=エル=インサーン(人間の大地、AEI)」コーディネーター)



2016年2月25日付

背景	目的	方法
<ul style="list-style-type: none"> <li>ガザの子どもの32.4%が鉄欠乏性貧血(IDA)に苦しんでいる (2013年ユニセフ / パレスチナ保健省報告)</li> <li>ジャバリヤ市ビルナー ज्याでは、1,186人中469人(39.5%)の子どもがIDAに苦しんでいる</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>革新的な地域密着型アプローチによって子どものIDAを改善する</li> <li>子どもの健康と発育のための地域密着型アプローチを確立する</li> </ol>	<p>3つの対象グループに対し、主に3つの活動によって地域に根ざした介入を行う。</p> <p>A) 地域保健師による30人のボランティア研修                  B) 地域保健師と30人のボランティアによる、母親たちへ家庭訪問カウンセリングと栄養教育講座                  C) 地域保健師と30人のボランティアによる、子どもたちへの栄養状態検査 (事業開始時・終了時)、と臨床検査(深刻なIDAのケースのみ)、家庭訪問を通じたカウンセリング</p>

方法Cによって;

- 1) 10人/1,186人(0.8%)の子どもが中度～重度のIDAと診断された(ヘモグロビン値<9g/dl)
- 2) 459/1,186人(38.7%)の子どもが軽度～中度のIDAと診断された(ヘモグロビン値 9-11g/dl, および>9g/dl)

貧血のレベル (WHO定義) 軽度=<11g/dl and >9g/dl / 中度=<9g/dl and >7 g/dl / 重度= 7 g/dl<

活動内容・活動実績 詳細 活動期間：2014年4月～2015年7月(戦争のため2014年7～9月を除く) 計13ヶ月間			
時間軸	対象	投入/活動内容	活動実績
事業開始時栄養状態検査 2014年4月～6月(約3ヶ月間)	対象となった1,186人の5歳以下の子ども	地域保健師とボランティアによる栄養状態検査(ヘモグロビン値の測定含)	結果、10人の重度の貧血児と、459人の中度の貧血児を発見した
事業終了時栄養状態検査までの間 2014年6月～2015年6月(約10ヶ月)	事業開始時の栄養状態検査で中度～重度のIDAと診断された子ども10人	10人の子どもへの; 1. 血液検査を含む臨床および精密検査の実施 2. 薬と栄養補助剤(鉄分)の投与	1. 3～10ヶ月クリニックでのケア 2. 4～6回の精密検査
	上記10人の子どもの母親	10人の子どもの母親への; 1. クリニックにて食事や栄養に関する講義を実施 2. 地域保健師とボランティアによる家庭訪問カウンセリングの実施	1. 4～6回の精密検査(3～10ヶ月間) 2. 計4回の家庭訪問カウンセリング(10ヶ月間、2ヶ月ごと)
	事業開始時の栄養状態検査で軽度～中度のIDAと診断された子ども459人 上記459人の子どもの母親	459人の子どもへの; 家庭訪問を通じた健康状態の観察  459人の子どもの母親への; 1. 地域保健師とボランティアによる家庭訪問カウンセリングの実施 2. 地域コミュニティで栄養教育セッションの実施 3. 地域コミュニティでの調理実習の実施	計4回の家庭訪問に基づく観察(10ヶ月間)  1. 計4回の家庭訪問 2. 計1回の栄養教育セッション 3. 計2回の調理実習 (すべて10ヶ月間にわたる)



家庭訪問での栄養状態検査ようす(2015)

## 結果

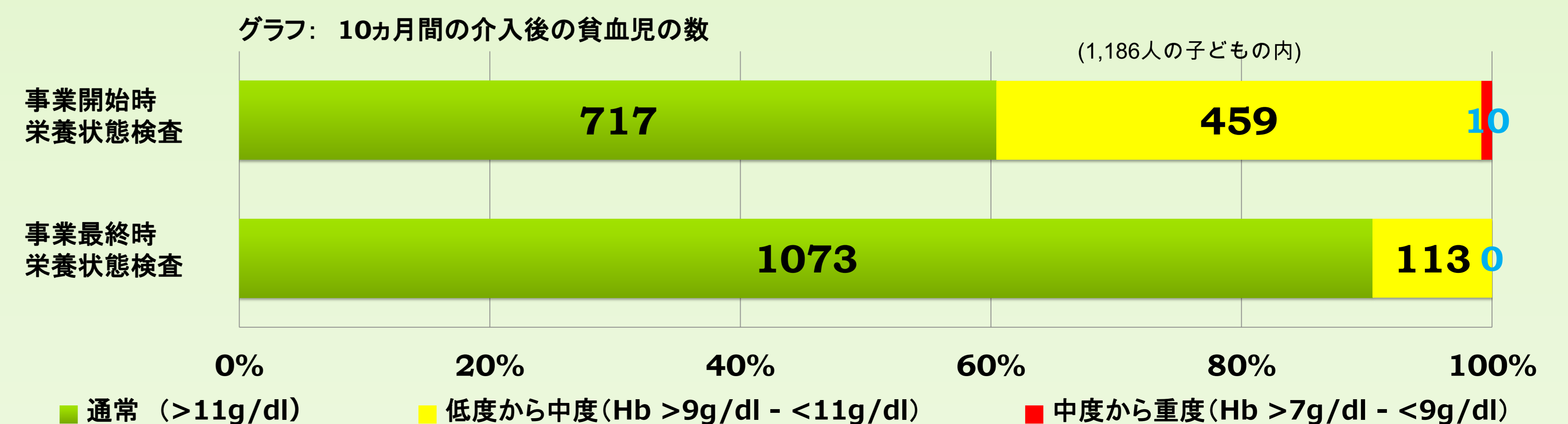
【ボランティア30人の知識と技術の改善】 (%) 30人 事前・事後テスト				
		事前テスト	事後テスト	改善ポイント
知識面	栄養、カウンセリング、コミュニケーションの知識向上	69.5	91.0	21.5
	家庭訪問の技術向上	61.0	77.0	16.0
技術	栄養状態検査の技術向上	65.0	79.0	14.0
	個別カウンセリングの技術向上	55.3	81.0	25.7
	栄養指導の技術向上	52.0	82.0	30.0
	平均	60.6	82.0	21.4

## 分析:

貧血の改善は、ガザ地区ビルナー ज्याのように社会的・経済的に困難な地域であっても、地域の介入によって可能である。地域の人材育成と家庭訪問カウンセリングによる地域の栄養知識の底上げが子どもの貧血状態を改善した。

【母親の知識改善】 (%) サンプル数169人 事前・事後テスト			
知識	事前テスト	事後テスト	改善ポイント
子どもの貧血の症状を答えられた人の割合	35.0	83.7	48.7
鉄分を豊富に含む3つの食材を答えられた人の割合	27.5	89.7	62.2
平均	31.3	86.7	55.5

## 【469人(39.5%)の貧血児が113人(9.5%)にまで減少】



\*事前・事後テストはペーパーテストおよび外観観察チェックシートにより実施 (指標: AEI作成)